

新刊紹介

- ・1つづのおこめ さんすうのむかしばなし デミ/作 さくま ゆみこ/訳 光村教育図書
- ・かんぺきな人なんていない マーリー・マトリン/作 日当 陽子/訳 フレーベル館
- ・エルネスト たびするいぬのものがたり ヨッヘン・シュトゥアーアマン/作・絵 関口 裕昭/訳 フレーベル館
- ・マクドナルドさんのやさしいアパート ロン・パレット/画 ジュディ・パレット/文 朔北社
- ・勇者の谷 ジョナサン・ストラウド/作 金原 瑞人/訳 理論社
- ・展示会の絵 ムソルグスキー友情の組曲 ジョーアン・E. キッチェル/絵 アンナ・H. セレンザ/文 評論社
- ・ジュゼッペとマリア 上・下 クルト・ヘルト/作 酒寄 進一/訳 長崎出版
- ・パーシーの気むすかし屋のカウボーイ ウルフ・スタルク/著 菱木 晃子/訳 小峰書店
- ・キャットと魔法の卵 ダイアナ・ウィン・ジョーンズ/作 田中 薫子/訳 徳間書店
- ・水おとこのいるところ ガブリエル・パチエコ/絵 イーヴォ・ロザティ/作 岩崎書店
- ・もうひとつのどうぶつえん 絶滅どうぶつものがたり 宮川アジュ/絵・立体 富田 朋子/文 ひさかたチャイルド
- ・みんないっしょにゴホンゴホン だれがくうきをよごしたの 中村 景児/絵 岡本 一郎/文 チャイルド本社
- ・ぐりとぐらのおまじない やまわきゆりこ/絵 なかがわりえこ/作 福音館書店
- ・ぐりとぐらのしりとりのうた やまわきゆりこ/絵 なかがわりえこ/作 福音館書店
- ・みみかきめいじん かがくい ひろし/作 講談社
- ・大阪うまいものうた 長谷川 義史/著 佼成出版社



2010 4 April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

2010 国民読書年 2010年は「国民読書年」です。
「じゃあ、読もう」

来月の「絵本のおはなし会」 4月も絵本の会「ゆきんこ」のみなさんによる楽しい絵本のおはなし会があります。みなさんぜひ聴きにきてください。
と き 4月3日(土) ひる2時～ 4月17日(土) ひる2時～
と ころ シルトピアカレッジ図書館(児童図書コーナー)

第6回英語レシテーション&英語スピーチ コンテスト

2月24日レシテーションコンテスト(1年)、スピーチコンテスト(2年)にチャレンジし、発音や暗記の程度、表情について競いました。
1年生は、2分程度の教科書の英文やオバマ大統領の勝利スピーチを暗記して発表し、2年生は、テーマは自由に考えてスピーチを行いました。
進行や講評も英語で行われたコンテストでしたが、生徒は堂々とスピーチを行い、英語の力を試す良い機会となりました。



レシテーションコンテストで優勝した普通科1年牧野篤士くん



スピーチコンテストで優勝した普通科2年武島大樹くん

卒業式

多くの来賓、保護者の参列の中、3月1日平成21年度卒業式を行いました。産業ビジネス科18名、普通科34名、計52名が無事油木高校を巣立っていきました。
参列者の祝福の中、担任を先頭に晴れやかな表情で退場し、各教室で一人ずつ卒業証書が手渡されました。



卒業証書授与

学習成果発表会

2月17日1、2年生の「明日ある我ら」(総合的な学習の時間)の1年間の学習の成果を油木山村開発センターで発表しました。
普通科1年は町内の福祉施設での体験実習で学んだことを、普通科2年は町内や福山市内の企業でのインターンシップ(職場体験実習)で学んだことを発表しました。
産業ビジネス科は、2年生がプロジェクト学習の成果を発表しました。3つのテーマで、いずれも農業クラブ大会で高い評価を得た内容です。今回も学校評議員の先生から「スケールが大きい」との評価をいただきました。



普通科 インターンシップ

えのの通信

特集 町内産のブルーベリーの紹介

ブルーベリーはアントシアニンという成分を多く含んでいるとして健康食品ブームの中で注目され、全国各地で栽培面積が増加しています。
町では平成12年から試験的に栽培が始まり、平成14年から直売所で販売を行ったところ売れ行きが好調だったことから栽培面積が拡大し、平成16年からは市場出荷を開始しました。年々、出荷量は増加して平成21年産では2,000kgを超える量になりました。
栽培面積は約3haで6月中旬から8月上旬に出荷しています。
ブルーベリーの栽培の特徴は、
①酸性土壌を好むこと。
②樹があまり大きくなならないこと。
③他の果樹と比較して病害虫が少ないこと。
などが挙げられます。



お問い合わせ 産業課 ☎89-3337

保健福祉センターだより

『認知症サポーター養成講座』を開催しました！
～認知症になっても安心して暮らせる町をみんなでつくりましよう～

2月20日(土) 油木地域福祉会と地域包括支援センターの共催で認知症サポーター養成講座を開催しました。
今回の講座は高橋文子さん、池本富美恵さん、福場恵子さんを講師に迎え、「講演」「寸劇」「ワークショップ」の3部構成で行いました。認知症についての正しい理解と認知症の方への適切な対応について、みなさん熱心に受講されました。

認知症サポーターとは
なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。

●お問い合わせ
保健課地域包括係
(地域包括支援センター)
☎89-3337

ワークショップで出された意見の一部を紹介します。
○認知症の人の話しを否定せず、優しく受け止めて接してあげることが大切だと思つ。
○隣近所や地域で支援していくことが必要だと思つ。
○介護されている家族の方も近所等へ協力を求めてほしい。
○介護者へねぎらいの言葉をかけることが、大切だと思つ。



グループワークの様子